

▽ 野添 文彬 准教授 NOZOE, Fumiaki



所 属: 法学部 地域行政学科  
 担当科目: 国際政治学、日本外交史、アジアと日本、日本政治史  
 基礎演習 I・II、専門演習

学歴等のプロフィール

① 【 主要学歴 】 ② 【 学 位 】 ③ 【 所 属 学 会 】 ④ 【 主要な社会的活動 】

①	一橋大学経済学部卒、一橋大学大学院法学研究科博士課程修了
②	博士(法学)
③	国際政治学会、国際安全保障学会、日本政治学会、同時代史学会、日本防衛学会
④	沖縄県地域安全政策共同研究等推進委員会委員(2015年度)

教育活動等

主な教育活動	年月日	摘要
日本外交史	2016年10月 ～2017年1月	明治維新から現代までの日本外交を、対米関係を中心に歴史的に概観。風刺画、DVD など視覚資料を活用。全30回(受講者92名)。
国際政治学	2016年4～7月	近代以降の国際政治の歴史と基本的な国際政治学の見方を概観。風刺画、写真、DVD などの視覚資料を活用。全30回(受講者106名)。
アジアと日本	2016年4～7月	近代から現代までのアジア(中国、朝鮮半島、東南アジア)の歩みと日本との関係を概観。DVD などを活用。全15回(受講者57名)。
専門演習(I・II)	2016年4月 ～2017年1月	沖縄の基地問題、日本外交、国際政治についての文献講読と発表・ディスカッションを行った。県外へのゼミ合宿や他大との合同ゼミも実施。全30回(受講者専門演習I12名、専門演習II13名)。

## 研究業績等

### 【 主要論文及び主要著書 】

#### (主要著書)

##### 単著

・『沖縄返還後の日米安保—米軍基地をめぐる相克』(吉川弘文館、2016 年、沖縄協会沖縄研究奨励賞・日本防衛学会猪木正道賞研究奨励賞受賞)

##### 共著

・『沖縄と海兵隊—駐留の歴史的展開』(旬報社、2016 年、「序論」「第四章 1970 年代から 1980 年代における在沖海兵隊の再編・強化」を執筆)

#### (主要論文)

・「ベトナム戦争後の在沖米軍再編をめぐる日米関係」『同時代史研究』第 8 号、2015 年

・「沖縄返還交渉と佐藤外交—東アジア冷戦の変容をめぐって」『沖縄法学』第 44 号、2015 年

・「『思いやり予算』と日米関係 1977-1978 年—沖縄米軍の再編と日本政府の対応を中心に」『沖縄法学』第 43 号、2014 年

・「沖縄米軍基地の整理縮小をめぐる日米協議 1970-1974 年」『国際安全保障』第 41 巻第 2 号、2013 年

・「米国の東アジア戦略と沖縄返還交渉—対中・対韓政策との連関を中心に」『国際政治』第 172 巻、2013 年

## 研究分野

国際政治学

日本外交史

日米関係

沖縄米軍基地問題

### 【E メール・ホームページ等】

[f.nozoe@okiu.ac.jp](mailto:f.nozoe@okiu.ac.jp)

<http://researchmap.jp/f.nozoe/?lang=japanese>

平成 29 年 4 月 20 日現在